

## 3名の議員が登壇して発言

紙面の都合により、質問の内容を要約してあります。

### 南 千晴 議員

- 1 子どもを安心して産み育てられる社会の実現に向けて
- 2 持続可能な社会の実現に向けて
- 3 学校給食について
- 4 第5次総合計画について
- 5 将来にツケを残さない村づくりについて

### 山口 宗一 議員

- 1 第5次総合計画について

### 柳田キミ子 議員

- 1 高すぎる介護保険の改善について
- 2 国民健康保険の改善について
- 3 就学援助費について

#### 一般質問とは？

議員が、村の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるもので、議会の同意を得て質問することができます。(質問・答弁の内容は要約してあります。)



# 村政を問う

一般質問



第4回定例会初日（12月3日）



南幼稚園の餅つき

子どもを安心して  
産み育てられる社会へ



南 千晴 議員

**答** 総務課長 人件費はSBエナジーを誘致しなくてもかかるもので、それを除いて7年と3ヶ月で今までの分が賄え

**問** 今までの約3000万円近くの費用を村も投資し、さらに人件費もかかっています。かかった費用を含めてどのくらいから自主財源の確保に繋がるのですか。

**答** 総務課長 年間で約379万円を見込んでいます。

**問** この事業は売電価格の3%が土地の賃借料として村に入るといいますが、どのくらいの賃借料が見込めるのですか。

メガソーラーの採算性は

**問** 人口減少、少子化に歯止めがかからない状況を踏まえて、来年度以降も子ども・子育て支援を充実していく考えはありますか。

**答** 村長 平成25年度以降は、現在の第3子が以降の保育料無料化を第1子が義務教育修了前までから、18歳までに対象枠を拡大したいと考えているところです。

と考えています。

**問** その他にも自然エネルギー事業には予算がついており、一般会計では、自主財源確保に繋がるのかわからない部分があります。人件費も入れて特別会計にする考えはないですか。

**答** 村長 太田市では特別会計を作り、会計を明確にし、市民に提示するようですが、本村は自主財源確保としての誘致はもとより、原発の代替エネルギーを理由として行っていますので、特別会計をつくることは考えていません。

食物アレルギーへの支援も

**問** 第3子の給食費無料化の対象はどのように考えていますか。

村長 給食費も保育料の無料化と同じ対象で導入したいと考えています。

**問** 食物アレルギーへ支援も考えていただけませんか。

**答** 村長 現在の施設では手狭であると指摘

を受けています。建て替え等の時には十二分に意見を聞きながら考えていきたい。献立の代替食等できることから検討していただけないですか。

**答** 学校教育課長 学校など相談しながら実現の可能性について調査研究をさせていただきたい。

将来にツケを残さない

村づくりを

**問** 2010年の国勢調査における本村の人口データからも将来的な生産年齢人口が減ることは明らかです。また、税収の減少が考えられます。今後、借金の返済も増えていく中で、将来に負担を残さないためにどのような財政運営を考えていますか。

**問** 赤字施設のあり方を見直す考えはないですか。

**答** 村長 施設の状況や目的から、ある程度のマイナス面は仕方ないと認識しています。

**答** 村長 今年より返済も始まる中で、色々な施設をつくるについて、



山口 宗一 議員

### 第5次榛東村総合計画の

### 進捗を問う

**問** 村政の指針として「豊かさを実感し、夢と感動を創造する村、榛東」を目指して平成18年3月に策定した総合計画の、前期基本計画の進捗状況をお聞かせ下さい。

**答** 村長 前期根幹事業実施計画数は51事業で、達成事業数は50事業です。未達成の事業の1事業は防災広場整備事業で、25年度予算に計上する予定です。

### 人口動向

### 人口増加にかげり

**問** 主要指標である将来人口について伺います。国勢調査による平成17年度の人口は1万4158人で、その5年後の平成22度は1万4370人と、

212人の増加にとどまりました。策定時で示した将来人口の推計に対し、1130人少ない結果でしたが、要因は何であったとお考えですか。



健康のために

**答** 村長 村では、人口増加をねらうためにいろいろな施策をしてきましたが、社会情勢の変化と結婚率が下がったことが理由ではないかと思えます。年少人口が10%あまり増加傾向にあります。このことについてお考えをお聞かせ下さい。

**答** 村長 吉岡の町長のお話では、何しろ道路網が良くなった一言に尽きると話されていました。道路網の整備は地域経済を活性化することから、本村も道路網の整備には、本当に真剣に取り組んでいかなくてはならないと思っています。

### 保険・医療・介護

### 健康で長生きするには

**問** 村では、住民一人ひとりが健康的な日常生活を送ることができるよう、各種検診体制の充実を図るとともに、保健活動の拠点となる施設も整備してまいりました。しかしながら、昨年は医療費の増額により、この4月より保険税の増額を行うことになりました。医療費増額につながった原因は何ですか。

**答** 健康・保険課長 現在、保健師3名で対応しています。時間の余裕がなく、家庭に何って指導することは無理です。

**問** 一過性ではないかというお答えでした。検診をされた方で、要再検診や要治療など、健康を害している方々の家を訪問し、食生活の改善や、家中でできる運動のサービスが必要と考えますが、いかがですか。

**答** 健康・保険課長 件数や個々の医療費が増えたことで、調べがつかない状況です。

**問** 一過性ではないかというお答えでした。検診をされた方で、要再検診や要治療など、健康を害している方々の家を訪問し、食生活の改善や、家中でできる運動のサービスが必要と考えますが、いかがですか。

**答** 村長 今度、国保中央会が各県国保連合会の保有する検診、保健指導、医療、介護など、各種データを活用し、必要の人に必要な予防サービスを提供するシステムを開発しました。特定健診の状況や疾病別医療費、同規模団体との比較による地域の状況把握や重点課題の抽出、被保険者の台帳管理、保健指導に指導対象者の絞り込み、未受診者一覧表など、国保や介護の安定的運営に資するために、平成25年10月に実施することを予定しています。このシステムを村に導入するため、来年度は保健師1名の増員を考えています。



# 一般質問

## 高すぎる保険料をどうする



柳田 キミ子 議員

— 介護保険料の減免規定の内容と利用状況は —

**問** 平成24年4月からの3年間は、第5期介護保険基本計画に沿って運営されています。本村の介護保険料の基準額（第4段階）は群馬県下35市町村中、高い順で第4位にありま

す。前期の保険料に比べて約40%の値上げです。高齢化の進行に比例し利用するサービス量が増えれば、負担する保険料が高くなります。どう保険料負担を軽減するか、また、減免の利用状況は。

**答** 健康・保険課長 介護保険料月額5440円は高い順で第5位、前期と比べて増えた額は県内第4位です。減免規定は震災・風水害・火災などにより住宅家財その他財産に著しい被害を受けた。生計を支えるものが死亡または心身に重大な障害を受け、もしくは長期入院したことにより収入が著しく減少した。これまでは細かい要綱がなかったが、東日本大震災の関連で、昨年6月に減免規定を定めた。該当者に

ついては、東日本大震災の被災者が本村に移住してきたことでもありますが、規定が1年ということでは現在減免者はいません。

**問** 要綱の内容を聞く限りでは該当する人はいないと思われます。他に「村長が特別に認めた場合」という条項がないですか。

**答** 健康・保険課長 条例の中の一番最後に「その他特別の理由により村長が必要と認めたとき」

と明記してあります。減免制度を周知するために、すべての保険料納入通知書にお知らせを同封していただきたい。

**答** 村長 この制度はあくまで自主申告です。行政から減免制度の内容を書けば制度の悪用も考えられます。自主申告した中から相談をかけたいたでくようなお知らせはしてありません。



デイサービスで楽しいひととき



元気な児童

## 国の指針どおりに支給されているか

**問** 文科省が2010年度から新たにクラブ活動費、PTA会費、学級生徒会費の3項目を就学援助費の対象としました。2

年が経過していますが、本村での現状と今後の対応はどうですか。

**答** 村長 新規3項目については、低所得世帯に対する子育て支援という観点からも支給対象に加え、来年度から実施できるように予算措置等を講じます。